

平成24年11月5日

四国地方整備局

土佐国道事務所

## 国道56号 須崎中学校前交差点において 合同で「通学路の安全対策」を立案します。

～「事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」の実施～

国道56号 須崎中学校前交差点は、国道56号と国道197号が接続する交差点で交通量が多く、死傷事故率が高い交差点となっています。

当該交差点は、平成22年度に策定した「事故ゼロプラン」の事故危険区間に位置づけられているとともに学校関係者、道路管理者、警察が8月6日に合同で実施した通学路の緊急合同点検において危険性が指摘された箇所です。（別紙-1）

今回、土佐国道事務所は須崎中学校前交差点で、合同現場点検を下記のとおり実施します。点検後は、点検結果を踏まえ事故対策を実施していく予定です。

### 記

○日時 平成24年11月8日（木） 14:00～15:00

○場所 須崎市下分甲 国道56号 須崎中学校前交差点

○参加者 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所  
高知国道維持出張所

高知県警 交通部交通規制課、須崎警察署

高知県須崎土木事務所 維持管理課

須崎市教育委員会、須崎市建設課

須崎市立新荘小学校関係者、須崎市立須崎中学校関係者

以上

### ■事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）

事故ゼロプランとは、交通事故が多発する特定の区間等に対して、集中的・重点的に交通事故対策を実施することで、交通事故の撲滅を目指す取り組みです。

詳しくは四国地方整備局道路部HPをご参照ください。

[http://www.skr.mlit.go.jp/road/jiko\\_zero/jikozero\\_index.html](http://www.skr.mlit.go.jp/road/jiko_zero/jikozero_index.html)

### ■通学路の緊急合同点検

登下校中の児童等の列に自動車が入り込み、死傷者が発生する痛ましい事故が相次いでおります。これを受け、文部科学省、警察庁、国土交通省の3省庁が連携し、また各地域の学校、教育委員会、都道府県及び市町村など関係機関が協働して、通学路の安全点検や安全確保を図る取り組みを全国的に行うこととなりました。

※取材にあたっては、現地担当者の指示に従って頂くようお願いいたします。

本施策は、四国圏広域地方計画「N〇、5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

電話（代表） 088-884-0359

事業対策官 宮脇 工

（内線） 208

◎管理第二課長 吉川 誠一

（内線） 441

須崎警察署

交通課長 上総 良太

電話（代表） 0889-42-0110

◎：主たる問い合わせ先

# 国道56号 須崎中学校前の横断歩道での事故発生状況

- ・右左折車と横断歩行者・自転車との接触の恐れがあり、危険である。
- ・平成24年4月に小学生が交通事故にあった。
- ・通学路の緊急合同点検において『右左折車の速度が高く危険である』と指摘があった。

## ▼須崎中学校前交差点の位置図



## ▼学校関係者からの意見

【須崎中学校関係者】  
 ・交通量が多く、平成24年4月に小学生が事故にあっていて、他にも危険な状況は何度かあった。大きな事故には至っていないが、危険な場所の1つである。

【新荘小学校関係者】  
 ・従来より交通事故の危険性が指摘されている。特に右折、左折等曲がろうとする車がいる場合、要注意である。

※出典：通学路での交通上の危険箇所調査票

## ▼通学路の緊急合同点検結果

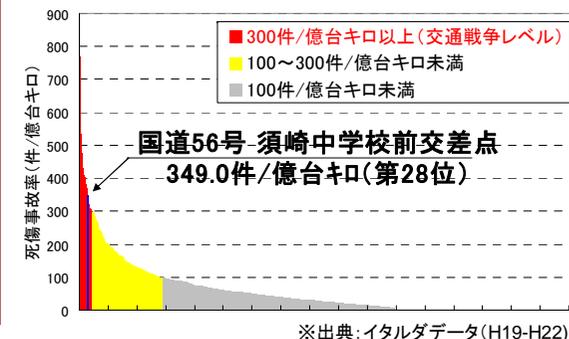
・国道56号から国道197号への右折車の横断歩道に進入する速度が高く危険である。

・国道197号から国道56号への左折車の横断歩道に進入する速度が高く危険である。

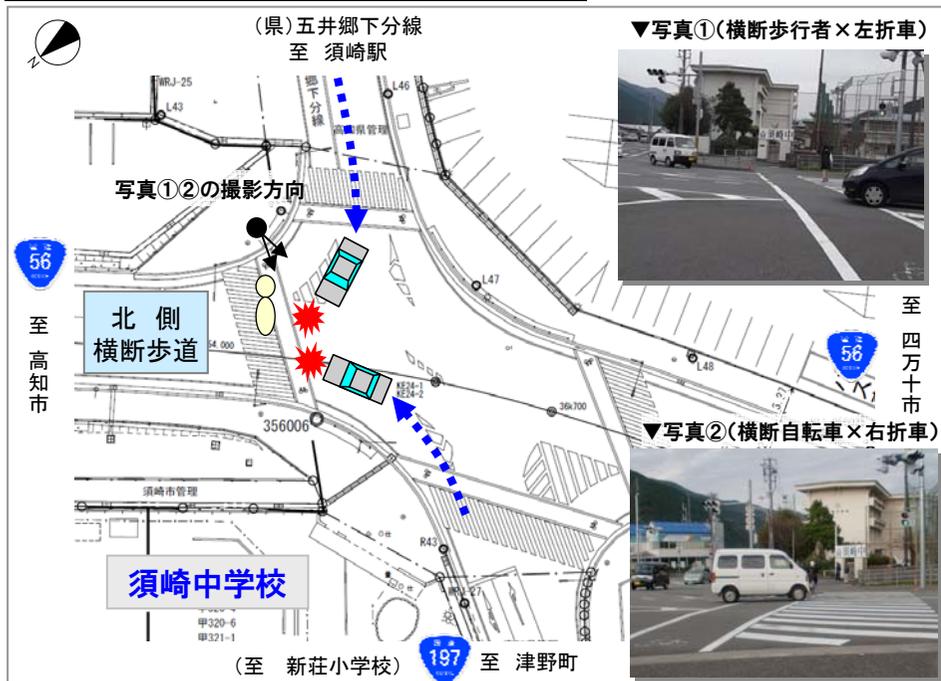


※通学路の緊急合同点検の実施日：8月6日

## ▼死傷事故率降順図(高知県の直轄国道)



## ▼須崎中学校前の北側横断歩道の危険な状況



## ▼須崎中学校前の西側横断歩道の危険な状況

